

浦戸湾の自然誌

第29号

Wildlife in Urado Estuary

No. 29

ハゼ科 マハゼ

Acanthogobius flavimanus



BSKU 68961

2004年3月9日灘で採集したマハゼ。BSKU 68961は当研究室の登録番号を示す。

ハゼの仲間は小型種が圧倒的に多いのですが、マハゼは成長すると全長25cmにも達します。国内では北海道から種子島まで分布しますが、沖縄にはいません。内湾や沿岸に生息します。サイズが大きいことに加え、美味であることから、釣りの対象として人気があります。

「彼岸はぜ」という呼称がありますが、秋口には十分に成長しており、味も一段と増すようです。白身の魚なので、最も好まれる料理は天ぷらです。地方により、「川ぎす」とも呼ばれます。甘露煮にもしますが、干して出汁をとると抜群の味がします。